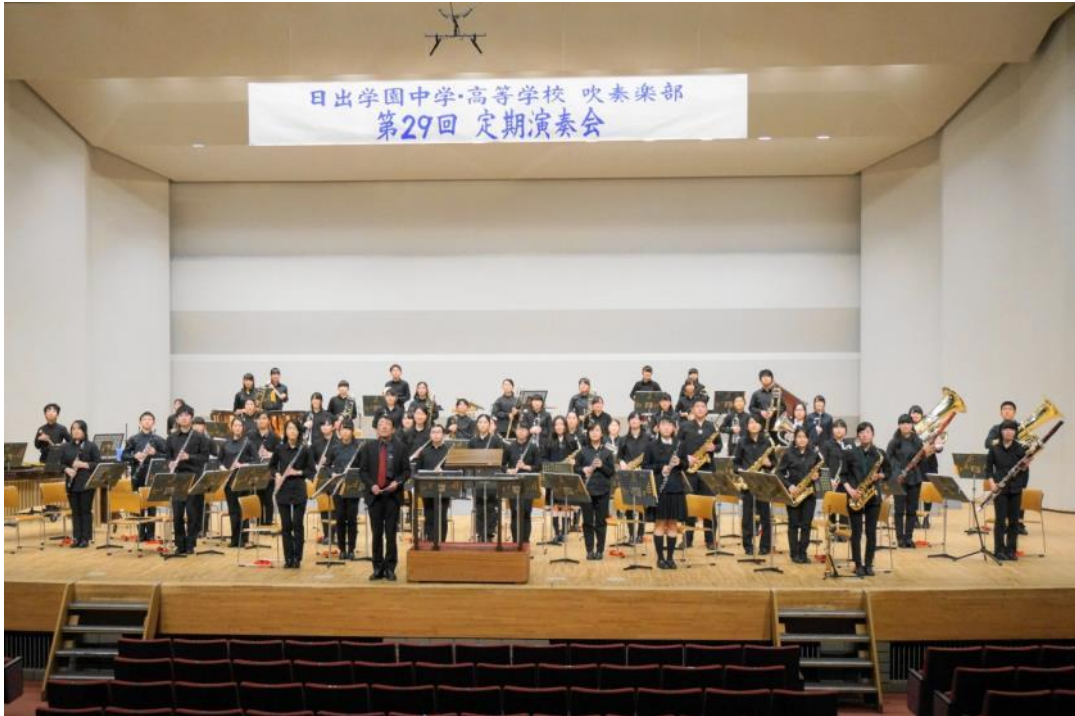


♪吹奏楽部 第29回定期演奏会♪

2016年3月12日土曜日、市川市文化会館大ホールにて、吹奏楽部による第29回定期演奏会が開催されました。



吹奏楽部顧問の小池晃先生に定期演奏会を終えての感想をうかがいました。

「毎年の定期演奏会は、多くの皆様からのご協力、ご支援がなくては開催できません。心より御礼申し上げます。今回いっしょに演奏しました部員一同、この日に向けて本当によく頑張ったと思っています。これからも皆様に喜んでいただける演奏を目指して、共に頑張っていきましょう。ありがとうございました。」

当日は午前中、学校での授業を終えてからの準備、開演となりました。初めての定期演奏会に、緊張やドキドキした表情を見せる中学一年生の部員さんや、テキパキと後輩の部員さん達に指示を出す高校生の部員さんなど、吹奏楽部一人ひとりが活躍した一日を取材させて頂きました。



定期演奏会の準備は開演の約4時間前から始まります。楽器の搬入も先生と部員の皆さんで協力して行います。トラックから降ろした楽器は、文化会館の巨大なリフトを使ってステージ裏まで運びます。



楽器の搬入と同時に舞台上ではステージの設営が行われています。先輩の指示に従って部員の皆さんが自らひな壇を組んでいます。



楽器の搬入や舞台の設営が終わると、息つく間もなく着替えを済ませ、リハーサルに向けて楽器の準備です。打楽器などの大きな楽器の準備は、担当のパーカッションパートだけでなく他のパートの部員も手伝います。

搬入開始から約一時間、リハーサルに向けて音出しが始まりました。
各楽屋の様子です。リラックスして過ごしている姿や、熱心に楽器を吹いている姿など、さまざまです。



演奏会の準備が着々と進む中、打楽器のボンゴとコンガを学校に積み忘れていたことが発覚！！学校に取りに戻るというハプニングが発生しました。
そんな中でも、ドラムセットのバランスを見ながらの照明の調整が始まりました。
文化会館のスタッフの方と打ち合わせをしながら準備は進んでいきます。



吹奏楽部の皆さんが準備に追われる中、こちらは司会をつとめる生徒会長さんのリハーサルの様子です。「とても緊張しています。」と話してくれました。
生徒会の皆さんが受付もお手伝いして下さっています。

ここからは、演奏会の様子をご紹介します。

《第Ⅰ部》

♪春の猟犬（アルフレッド・リード作曲）

♪打楽器と管楽器のためのセレブレーション（ジームズ・スウィアリンズン作曲）



明るく軽快なリズムの曲で始まった演奏会。大勢の保護者の方々や、在校生、OBの方たちが演奏会を楽しんでいました。ビデオ撮影をしながらの演奏会をご覧になる方もおられ、アットホームな雰囲気の中、演奏会は進んでいきます。

《第Ⅱ部》

♪Watermelon Man（ハービー・ハンコック作曲）

♪Make Her Mine（リック・イス作曲）

♪Sing, Sing, Sing（ルイ・アームストロング作曲）



中学生だけの演奏で始まった第Ⅱ部。その後高校生も合流して、ドラムやサックス、トロンボーンなどの管楽器のソロでノリのいいジャスの曲が演奏され、会場は大いに盛り上がりました。

《第Ⅲ部》

♪飛行のファンタジー（ジヨソ・ウィリアムズ作曲）

♪ジブリ・メドレー（久石譲作曲）

♪民衆を導く自由の女神（樽屋雅徳作曲）



第Ⅲ部では、映画音楽やジブリアニメの音楽などが演奏されました。最後の曲は作者の樽谷先生にご来校いただき、直接指導を受けたそうです。



演奏会の中で、この春卒業した高校3年生に後輩たちが花束を贈る場面もありました。

吹奏楽部の皆さんはこの定期演奏会に向けて、一生懸命皆で協力して準備をしてきました。演奏だけでなく、ダンスの振付や照明などの仕事も大変で、辛いこともあったそうですが、例年よりもたくさんのお客様に来て頂けてとても嬉しかったそうです。

「緊張もしたけれど本番では楽しく演奏が出来ました。」

「無事にやり遂げることができて、嬉しかったです。」

と、大きな演奏会を終えて、充実感のある感想をうかがえました。

取材させて頂いた私たちも素晴らしい演奏に、楽しいひと時を過ごさせて頂きました。

小池先生、吹奏楽部の皆さん、ご協力ありがとうございました。